2022年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	（担当課）	（責任者）	（基準日）
	07	02	03	01	000615000	UD・男女共同参画課	河合多恵子	2022.7.1

（管理番号）

政策シート

政策名　03　自由な選択の実行が保障されたユニバーサル社会の実現

予算費目名　01　UD・男女共同参画費

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野　07　地方自治・都市経営

理想の姿（30年後）	◆協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。
政策の柱（10年後）	◆協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。 ◆公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

基本政策　02　だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会の実現

(2) 政策の概要（当年度（2022年度）実施内容）

年齢、性別、能力、国籍などの違いに関わらず、市民一人ひとりが社会の担い手として自立し、相互に尊重しつつ支え合いながら自由に社会参加することができるように、多様性の理解や環境整備を進め、誰もが安心して快適に暮らすことができるユニバーサル社会の実現を目指します。

(3) 関連するSDGsのゴール

		③保健	④教育	⑤ジェンダー					

2 政策コストの状況（千円）

	2019	2020	2021	2022	2023	2024
予算	10,108	13,487	6,922	7,005		
決算	9,000	12,227	4,602			
人件費(報酬等)(A)	114	114	149	165		
人件費（人工分）(B)	37,900	44,200	40,600	36,480		
年間経費(予算又は決算+A+B)	47,014	56,541	45,351	43,650		

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
ユニバーサルデザインによるまちづくりに対する市民満足度	%	目標	17	17	18	18	19	19
		実績	16.7	20.1	21.3			
ユニバーサルデザインの理解度	%	目標	43	47	47	48	48	49
		実績	46.1	39.4	40.3			
		目標						
		実績						

4 前年度（2021年度）政策評価

(1) 前年度（2021年度）実施内容

年齢、性別、能力、国籍などの違いに関わらず、市民一人ひとりが社会の担い手として自立し、相互に尊重しつつ支え合いながら自由に社会参加することができるように、多様性の理解や環境整備を進め、誰もが安心して快適に暮らすことができるユニバーサル社会の実現を目指す。

(2) 政策評価（政策の進捗及び課題）

＜進捗＞	計画通り

・第２次浜松市UD計画・第２期推進計画（2017-2021）に基づき各分野の事業の進捗管理を行った。
・2021年度の「UDによるまちづくりに対する市民満足度」は、前年度から1.2ポイント向上し21.3%と目標値（18%）を達成した。
・UDの理解度は40.3%で目標値（47%）を下回った。新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、多様性と向き合うための心のUDの醸成及びUD推進を担う人材育成のための取組を図った。
・ユニバーサル社会の実現に向け、2022年度施行の第３次浜松市UD計画・第１期推進計画に基づき、市民・事業者・市が互いに連携し、人づくり、仕組みづくり、まちづくりを進めていく必要がある。

2022年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	（担当課）	（責任者）	（基準日）
	07	02	03	01	000615000	UD・男女共同参画課	河合多恵子	2022.7.1

（管理番号）：分野・基本政策・政策・予算費目

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト（千円）	事業費（千円）	人工				報酬（千円）
								正規	再任用（31h）	再任用（26h）	会計年度（人事課）	
1	ユニバーサルデザイン推進事業	○	○	○		31,706	3,461	2.8	0.8		2.0	165
2	UD・男女共同参画デジタル運営経費	―	○	○		5,411	2,611	0.4				
3	UD・男女共同参画運営経費（一般諸経費のみ）	―	―	―		6,533	933	0.8				
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						43,650	7,005	4.0	0.8		2.0	165

※人工単価（千円）正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員（人事課予算）2,800

2022年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	（担当課）	（責任者）	（基準日）
	07	02	03	01	000615000	01	UD・男女共同参画課	河合多恵子	2022.7.1

（管理番号）

事業シート （事業名） 01 ユニバーサルデザイン推進事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

すべての人が暮らしやすいまちを築くため、様々な特性や習慣の違いなど多様性の理解を進め、一人ひとりが思いやりの心をもって主体的に行動できるよう、市民、事業者及び市の協働によりユニバーサルデザインによるまちづくりを推進する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2000		一般会計	自治事務(その他)	浜松市ユニバーサルデザイン条例

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。						
総合戦略	○	（施策）	Ⅲ-3(1)イ					
重点戦略	○	（戦略項目）	194					

(4) 関連するSDGsのゴール

		③保健	④教育	⑤ジェンダー				

事業とゴールの関連性	すべての人が暮らしやすいよう、まちづくりやものづくり、環境づくりを行っていこうとする考え方を推進していくことは、すべての人にとって公平な環境づくり（発展途上、教育差別、女性差別をなくす）へとつながっていくことが期待される。

2 事業コストの状況（千円）

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	9,078	12,748	4,493	3,461		
	決算	8,357	11,876	2,827			
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	8,357	11,876	2,827	3,461		
	一般会計繰入金						
人件費（報酬等）(A)		114	114	149	165		
人件費（人工分）(B)		31,600	37,900	32,900	28,080		
人工	正規	3.6	4.1	3.9	2.8		
	再任用(31h)	1.0	1.0		0.8		
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	1.0	2.0	2.0	2.0		
年間経費(予算又は決算+A+B)		40,071	49,890	35,876	31,706		

3 事業の指標の状況（2022：重点戦略最終年度、2024：総合戦略・基本計画最終年度）

指標名称	総合戦略施策体系	重点戦略戦略項目	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
小・中学校UD出前講座等受講率（%）			目標	40	40	40	40	45	45
			実績	31	34	37			
UD市民リーダー養成に伴う講座受講者数（人）		194	目標	20	20	20	20	20	20
			実績	32	25	21			
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

2022年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	（担当課）	（責任者）	（基準日）
（管理番号）	07	02	03	01	000615000	01	UD・男女共同参画課	河合多恵子	2022.7.1

4 前年度（2021年度）事業実施内容 （Do）

【2019-2022 重点戦略項目№194】
〇小中学校等におけるUD学習の支援
UD学習資料提供（小4への冊子配付、中1への電子書籍提供）、出前講座、施設見学、UD講師派遣、企業のUD出前講座等を行った。
〇市民、事業者、大学と協働でUDを推進する事業
UD提案事業やUD絵本ワークショップなど連携等を図った。

5 前年度（2021年度）事業評価 （Check）

(1)事業の成果と課題

指標の達成度 計画通り

・第2次UD計画・第2期推進計画に基づき事業を実施した。
・UD出前講座受講率は、3%の増であった。
・UD市民リーダー養成するための段階的な人材育成事業として、ユニバーサルマナーセミナーを実施し、受講者21名の全員がユニバーサルマナー検定3級を取得した。
・新型コロナウイルス感染状況の影響により、実践を伴うUD実践セミナーやUD学習支援ガイドの養成講座は実施できなかった。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 （新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など）

・新型コロナウイルス感染対策に考慮し、オンラインでのセミナーや研修会の実施方法等を工夫した。

6 事業の見直し （Action）

(1) 前年度（2021年度）見直し内容（実施結果の振り返り）

大項目		小項目		/		事業費		人工	
大項目	現状	小項目	現状	/		事業費	縮小	人工	縮小

・多様な人々と向き合うため、心のユニバーサルデザインの醸成とともに、UD推進を担うことができる人材育成のほか、ハート、ソフト、ハードの3つの連携による環境整備を図った。
・誰もが自らの考えで選択し、自由に社会参画し、いつまでも安全かつ安心して快適に暮らすことができるまちとなることを目指し、次年度施行となる第3次浜松市ユニバーサルデザイン計画・第1期推進計画を策定した。

(2) 当年度（2022年度）以降見直し内容（今後の方向性）

大項目		小項目		/		事業費		人工	
大項目	現状	小項目	現状	/		事業費	縮小	人工	

・第3次浜松市ユニバーサルデザイン計画・第1期推進計画に基づき、デジタル技術を有効活用しながら、人づくり、仕組みづくり、まちづくりに取り組み、思いやりの心が結ぶ優しいまち・浜松の実現を図る。

7 当年度（2022年度）事業実施内容（Plan）

【2019-2022 重点戦略項目№194】
・UDについての理解を深め、多様な人への配慮、心のUDの醸成及びUD推進を担う人材育成を目的とした様々なセミナーや研修会等の開催を行う。
〇小中学校等におけるUD学習の支援
・UD学習資料提供（小4、中1）、出前講座、施設見学、UD講師派遣、企業のUD出前講座等
・学校等へ派遣できる市民リーダーを養成するための人材育成事業
〇市民、事業者、大学等と協働でUDを推進する事業
・UD提案事業、UD絵本ワークショップ、ピクトグラム選手権
〇浜松市ユニバーサルデザイン審議会の開催
・ユニバーサルデザインの推進に関する重要事項を審議
〇事業所UD啓発
・有効な方法や取組等の調査研究
〇職員等UD研修
・UDを身近に感じ、多様な方々への配慮方法等を学ぶ研修の実施
※【2019-2022 重点戦略項目№193】は、ユニバーサルデザイン推進事業からUD・男女共同参画デジタル運営経費に移管

2022年度	分野	基本政策	（管理番号） 政策	予算費目	所属コード	事業	（担当課）	（責任者）	（基準日）
	07	02	03	01	000615000	01	UD･男女共同参画課	河合多恵子	2022.7.1

補助シート（重点戦略 事業工程表）

（事業名） 01 ユニバーサルデザイン推進事業

◇【2019～2022】事業工程表（No.：重点戦略項目No）

No.	2019 （R1）	2020 （R2）	2021 （R3）	2022 （R4）
194	多様性の理解や心のUDの醸成及びUD推進を担う人材育成を目的としたセミナー、研修会を開催する	多様性の理解や心のUDの醸成及びUD推進を担う人材育成を目的としたセミナー、研修会を開催する	多様性の理解や心のUDの醸成及びUD推進を担う人材育成を目的としたセミナー、研修会を開催する	多様性の理解や心のUDの醸成及びUD推進を担う人材育成を目的としたセミナー、研修会を開催する

2022年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	（担当課）	（責任者）	（基準日）
	07	02	03	01	000615000	01	UD・男女共同参画課	河合多恵子	2022.7.1

（管理番号）

事業シート　（事業名） 01 UD・男女共同参画デジタル運営経費

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

多様な方が窓口等で円滑なコミュニケーションをとることができるよう、ユニバーサルデザイン推進のための環境整備を図るとともに、デジタル技術を有効活用したユニバーサルデザイン教材の開発に取り組む。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2019		一般会計	自治事務（その他）	

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。						
総合戦略	―	（施策）						
重点戦略	○	（戦略項目）	193					

(4) 関連するSDGsのゴール

		③保健	④教育	⑤ジェンダー				

事業とゴールの関連性	外国人や高齢者、障がい者などコミュニケーションが難しい方が窓口等で円滑なコミュニケーションをとることができるよう、コミュニケーション支援することで、公平な環境づくりにつながっていくことが期待される。

2 事業コストの状況（千円）

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算			1,527	2,611		
	決算			1,468			
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源			1,468	2,611		
	一般会計繰入金						
人件費（報酬等）（A）							
人件費（人工分）（B）				1,400	2,800		
人工	正規			0.2	0.4		
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)				2,868	5,411		

3 事業の指標の状況（2022：重点戦略最終年度、2024：総合戦略・基本計画最終年度）

指標名称	総合戦略施策体系	重点戦略戦略項目	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
各区窓口での音声文字化アプリケーションの利用実績（件）		193	目標	20	25	30	30	30	30
			実績	28	24	12			
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

2022年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	（担当課）	（責任者）	（基準日）
（管理番号）	07	02	03	01	000615000	01	UD・男女共同参画課	河合多恵子	2022.7.1

4 前年度（2021年度）事業実施内容 （Do）

【2019-2022 重点戦略項目No.193】
〇UD推進のための環境づくり
・外国人や高齢者、障がい者などコミュニケーションが難しい方が窓口等で円滑なコミュニケーションをとることができるよう、ICTを活用したコミュニケーション支援を行う環境整備を図った。

5 前年度（2021年度）事業評価 （Check）

(1)事業の成果と課題

指標の達成度 遅れている

・新型コロナウイルス感染拡大により、窓口を訪れる人が減少したことに伴い、音声文字化アプリケーションの利用実績は12件と目標値（30件）を大きく下回った。しかしながら、窓口等での円滑なコミュニケーションの環境整備としては、遠隔多言語通訳57%、遠隔手話通訳21%、音声文字化アプリケーション21%の利用割合であった。窓口を訪れる市民の方々が、個々に必要な支援方法を選択できるという認識が広まった。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 （新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など）

6 事業の見直し （Action）

(1) 前年度（2021年度）見直し内容（実施結果の振り返り）

大項目	小項目	/	事業費	人工
現状	現状		現状	現状

・外国人や高齢者、障がい者などコミュニケーションが難しい方が窓口等で円滑なコミュニケーションをとることができるよう、ICTを活用したコミュニケーション支援を行う環境整備を図った。
・コロナ過により市長定例記者会見等において、LIVE中継の際にリアルタイムで字幕を発信し、誰もが同時に情報を得ることができる環境づくりを図った。

(2) 当年度（2022年度）以降見直し内容（今後の方向性）

大項目	小項目	/	事業費	人工
改善	ICT化		拡大	

・コロナ禍における窓口等での円滑なコミュニケーション支援としてUDトークの活用方法を拡充させ、周知していくことで、利用促進を図る。
・ユニバーサルデザイン啓発教材のデジタル化の開発に取り組む。
・あいホール相談室においてSNS等を活用した相談体制の拡充を図る。

7 当年度（2022年度）事業実施内容（Plan）

【2019-2022 重点戦略項目No.193】
・コロナ禍において、外国人や高齢者、障がい者などコミュニケーションが難しい方が窓口等で円滑なコミュニケーションをとることができるよう、飛沫対策として設置しているアクリル板越しでもUDトークが有効に使用できるようマイク機能を補完し、利活用の周知、啓発を行う。
・いつでもどこでも閲覧したり、現地に行かなくてもバーチャルで体験できたりするデジタル技術を活用したユニバーサルデザイン教材の試験導入と検証を行う。
・あいホールで実施している相談事業において、電話・面接に加えてSNS等を活用した相談体制の拡充を図るため、短期間の試験運用を行い、2023年度以降の本格導入を目指す。

2022年度	分野	基本政策	（管理番号） 政策	予算費目	所属コード	事業	（担当課）	（責任者）	（基準日）
	07	02	03	01	000615000	01	UD・男女共同参画課	河合多恵子	2022.7.1

補助シート（重点戦略 事業工程表）

（事業名） 01 UD・男女共同参画デジタル運営経費

◇【2019～2022】事業工程表（No.：重点戦略項目No）

No.	2019 （R1）	2020 （R2）	2021 （R3）	2022 （R4）
193	必要な情報へのアクセスが保証される環境づくりを図る。	必要な情報へのアクセスが保証される環境づくりを図る。	必要な情報へのアクセスが保証される環境づくりを図る。	必要な情報へのアクセスが保証される環境づくりを図る。

2022年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	（担当課）	（責任者）	（基準日）
	07	02	03	01	000615000	02	UD・男女共同参画課	河合多恵子	2022.7.1

（管理番号）

事業シート

（事業名） 02 UD・男女共同参画運営経費（一般諸経費のみ）

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等

(3) 事業の位置付け

主要事業	ー	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。
総合戦略	ー	（施策）
重点戦略	ー	（戦略項目）

(4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの関連性	

2 事業コストの状況（千円）

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	1,030	739	902	933		
	決算	643	351	307			
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	643	351	307	933		
	一般会計繰入金						
人件費（報酬等）（A）							
人件費（人工分）（B）		6,300	6,300	6,300	5,600		
人工	正規	0.9	0.9	0.9	0.8		
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員（人事課予算）						
年間経費（予算又は決算+A+B）		6,943	6,651	6,607	6,533		

3 事業の指標の状況（2022：重点戦略最終年度、2024：総合戦略・基本計画最終年度）

指標名称	総合戦略施策体系	重点戦略戦略項目	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

2022年度	分野	基本政策	（管理番号） 政策	予算費目	所属コード	事業	（担当課）	（責任者）	（基準日）
	07	02	03	01	000615000	02	UD・男女共同参画課	河合多恵子	2022.7.1

4 前年度（2021年度）事業実施内容 （Do）

5 前年度（2021年度）事業評価 （Check）

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 （新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など）

6 事業の見直し （Action）

(1) 前年度（2021年度）見直し内容（実施結果の振り返り）

大項目　　小項目　　／　　事業費　　人工

(2) 当年度（2022年度）以降見直し内容（今後の方向性）

大項目　　小項目　　／　　事業費　　人工

7 当年度（2022年度）事業実施内容（Plan）